

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2020年 6月 日	
愛 知 県 知 事 殿	
提出者 住 所 愛知県東海市東海町五丁目3番地 名 称 東海共同発電株式会社 氏 名 代表取締役社長 中野 勝 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 052-604-8144	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	東海共同発電株式会社 名古屋発電所
事業場の所在地	愛知県東海市東海町五丁目3番地
計画期間	2020年4月1日～2021年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①・事業の種類	33 電気業
②事業の規模	製造品(電力)出荷額 8,315百万円(2019年度)
③従業員数	42人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・ばいじん(フライアッシュ): 発電ボイラの燃焼ガス中に含まれるダスト類を電気集塵機にて捕集し、真空輸送にてフライアッシュサイロに貯槽。 →運搬委託→処理委託(セメント原料として再利用) ・燃え殻(ボトムアッシュ): 発電ボイラの燃焼室に付着、落下した燃え殻をスクレーパ付コンベア移送にてボトムアッシュサイロに貯槽。 →運搬委託→処理委託(セメント原料として再利用) ・汚泥(脱硫汚泥): 脱硫廃液を処理、凝集沈殿物を脱水処理後コンベア移送にてケキホッパーに貯槽 →運搬委託→処理委託(埋め立て) ・廃油(一般廃油): 運転機器の潤滑油を定期入れ替えドラム缶に回収 →運搬委託→処理委託(油水分離) ・廃プラスチック(純水ろ過樹脂): ろ過器のろ過材を定期交換 →運搬委託→処理委託(焼却) (変更) ・廃油(COGトレン)は2019年10月より特別管理産業廃棄物として処理。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(産業廃棄物管理組織) <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <pre> graph TD A[取締役総務部長] --- B[取締役工場長 産業廃棄物処理責任者] A --- C[廃棄物対策委員会] B --- D[特管廃棄物責任者] B --- E[総務部課長] B --- F[技術課長] B --- G[発電課長] E --- H[総務スタッフ] F --- I[技術スタッフ] G --- J[発電スタッフ] </pre> </div>	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
①・現状	【前年度（2019年度）実績】 「別紙のとおり」
	産業廃棄物の種類
	排 出 量
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 灰分低位石炭の選定 ・ 塩酸による脱硫汚泥削減テスト ・ 排水処理設備の間欠操業
②計画	【目標】 2020年度 「別紙のとおり」
	産業廃棄物の種類
	排 出 量
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 灰分低位石炭の使用 ・ 汚泥発生量の抑制と脱水汚泥の水分低減 2020年度計画 <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・ フライアッシュ 40,328 t <li style="width: 50%;">・ 一般廃油 0.5 t <li style="width: 50%;">・ ボトムアッシュ 2,016 t <li style="width: 50%;">・ 廃プラスチック 1.0 t <li style="width: 50%;">・ 汚泥 2,306 t <li style="width: 50%;">合計 44,652 t
産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物発生→各廃棄物個別サイロ→払出し（運搬）で問題なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①・現状	【前年度（2019年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】2020年度 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①・現状	【前年度（2019年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】2020年度 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①・現状	【前年度（2019年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】2020年度 「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①・現状	【前年度（2019年度）実績】「別紙のとおり」		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・優良認定処理業者への委託量増		

②計画	【目標】2020年度 「別紙のとおり」	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組) ・優良認定処理業者への委託量増を継続する。	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(別紙)

2019年度実績 及び 2020年度 産業廃棄物処理計画書

2020.6

東海共同発電(株) 技術部

項 目			産業廃棄物の種類						数量:(t)
			ばいじん	燃え殻	汚泥	廃油(COG+レン)	廃プラスチック	廃油(一般廃油)	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	①2020年度計画(目標)	排出量	40,328	2,016	2,306	0	1.00	0.5	44,652
	②2019年度実績	排出量	39,988	1,871	3,201	57	0.91	0.5	45,118
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	①2020年度計画(目標)	再生利用量	0	0	0	0	0	0	0
	②2019年度実績	再生利用量	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	①2020年度計画(目標)	熱回収処理量	0	0	0	0	0	0	0
		中間処理量	0	0	0	0	0	0	0
	②2019年度実績	熱回収処理量	0	0	0	0	0	0	0
		中間処理量	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の埋立て処分又は海洋投入処分に関する事項	①2020年度計画(目標)	埋立て処分量	0	0	0	0	0	0	0
	②2019年度実績	埋立て処分量	0	0	0	0	0	0	0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	①2020年度計画(目標)	全処理委託量	40,328	2,016	2,306	0	1.00	0.5	44,652
		優良業者委託量	11,500	1,500	2,306	0	1.00	0	15,307
		再生利用業者委託量	40,328	2,016	0	0	0	0.0	42,344
		認定熱回収業者委託量	0	0	0	0	1.00	0.0	1
		認定以外熱回収業者委託量	0	0	0	0	0	0	0
	②2019年度実績	全処理委託量	39,988	1,871	3,201	57	0.91	0.5	45,118
		優良業者委託量	11,446	1,448	3,201	57	0.91	0	16,153
		再生利用業者委託量	39,988	1,829	0	0	0	0.5	41,818
		認定熱回収業者委託量	0	0	0	57	0.91	0	58
		認定以外熱回収業者委託量	0	0	0	0	0	0	0